



評価(CHECK) ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありますか。	●ある ●ない	理由	林道管理者である町が行うべきである
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありますか。	●ある ●ない	理由	林道の安全性及び利便性の向上を図るためには必要である
	事業の対象・目的は適切ですか。	●適切 ●不適切	理由	林道利用者の利便性、安全性の確保であり適切である
有効性	現在の事業の進め方が期待されるような成果をもたらしていますか。	●いる ●いない	理由	改良済区間においては、車両通行の安全が図られている
	成果を向上させる余地はありますか。	●ある ●ない	理由	本事業は計画どおりに進んでいるため向上させる余地がない
	事業を行わない場合の影響はありますか。	●ある ●ない	理由	林道の安全性と利便性の確保ができない
	類似事業との整理統合はできませんか。	●できる ●できない	理由	単一の事業であり他の事業との整理統合はできない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんか。	●できる ●できない	理由	最小の経費で最大の効果を得る設計となっているためできない
	人件費を削減することはできませんか。	●できる ●できない	理由	最小の人員で事業を推進しているためできない
	受益者負担は適正ですか。	●はい ●いいえ	理由	林道管理者が行うべきもので受益者負担は発生しない

改善(ACTION)

改善策	1次評価	妥当性	現在のところ、計画を見直す必要はない
		有効性	事業実施済み区間では、車両通行の安全が図られている
		効率性	現在のところ、計画を見直す必要はない
		課題に向けた改善策	特になし
	2次評価	妥当性	1次評価のとおり
		有効性	1次評価のとおり
		効率性	1次評価のとおり

住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		このまま事業を継続				類似事業と整理統合
				事業内容を見直して事業を継続				事業の休止
				事業費を見直して事業を継続				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。